



みどりがおか

令和4年度 第9号

みどりの学び舎

世田谷区立緑丘中学校

校長 高山 知機

発行日 1月16日(月)



～ ベートーヴェンの第九 ～

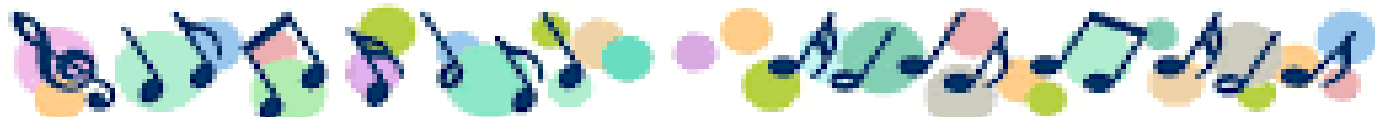
主幹教諭 太田 梢

昨年12月に、久しぶりのコンサートに出かけました。日本を代表する指揮者の佐渡裕氏と新日本フィルハーモニー交響楽団の演奏でルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン作曲「交響曲第9番二短調『合唱付き』作品125」を聴きました。この作品は、ベートーヴェンが残した最後の交響曲にして、“音楽史上の記念碑”と賞される名作で、声楽を合体させて“人類愛と協調による平和”を謳った、これまでにない壮大な交響曲です。初演は、1824年5月7日、ウィーンのケルトナートーナ劇場で行われ、大成功を収めたと伝えられています。その際、耳が聞こえないベートーヴェンは、ウムラウフなる人物に指揮を委ね、自身は、テンポを指示するなど「総指揮」として参加しました。このとき、「終演後、アルト歌手がベートーヴェンの手を取って聴衆の方に振り向け、彼は初めて皆の熱狂に気付いた」との有名なエピソードが残されています。

誰もが知っている「第九」は、年末になるとよく流れる曲だなと感じる人もいるかもしれません。この曲について、指揮者の佐渡さんは、次のように話しています。

「僕たちはなぜ音楽をしているのか。神様が僕らになぜ音楽を与えたのか。そう問いかける時、第九はいつも答えをくれる気がします。様々な土地、文化、言葉、環境も違う中で育った人たちが、第九によって共振することができる。そして、一緒に生きていることを喜びと感じられる。「こんな世の中を求めていたのではない、もっと歓びに満ちた世界を創ろうではないか」―第九は我々が音楽をする根本的な理由に行きつくのです。」(「家庭画報総監督、指揮者・佐渡裕さんが語る想い」より)

この曲を通して、第1楽章から第3楽章までは、オーケストラだけの演奏で、主題(テーマ)があらゆる部分に出てくるのですが、それを感じながら聴く楽しさや楽器の持つ特徴を生かした旋律の響きやハーモニーを身体全体で感じることができました。第4楽章は、ソロや合唱が入りさらに最終楽章として盛り上がりフィナーレを迎えたのが圧巻でした。音楽は、言葉が伝わらなくても人々に感動を与えます。また、演奏は一人でも可能ですが、オーケストラは大勢で演奏します。一人だけが努力したのでは、演奏は成り立ちません。全員が同じ気持ちで同じように努力することがカギとなります。それをまとめるのが指揮者です。学校生活でも同じことが言えます。集団をよくするには、一人だけが努力してもなかなか効果がでませんがみんなで同じ気持ちで努力することで、たくさんの方の達成することができます。「自分だけ」から「みんな」に気持ちを切り替えて、次の学年に進級する意識をもって、3学期を過ごしてほしいです。



交響曲第9番二短調『合唱付き』op.125 第4楽章

ベートーヴェン

フリードリヒ・シラー「歓喜に寄す」より

おお友よ、こんな音楽はよそう！

ここからは、もっと快い、喜ばしい

音楽を始めようではないか！

～ 中 略 ～

ある者の友となる

幸せを得たものは

やさしい妻を手にしたものは

この歓呼に加わりたいまえ！

そう、ただ一人でもかまわない

この地球上に、自分のものと呼べる人があるならば！

それがどうしてもできない者は、ひっそりと

涙して、この同盟から出てゆくがよい！

～ 中 略 ～

意気揚々、星々が

天の輝かしい軌道を、飛びめぐるように

ゆけ、兄弟たちよ、おのれの道を

喜び勇んで、勝利にむかう英雄のように！

抱かれてあれ、もろ人よ！

この口づけを、全世界に！

兄弟たちよ、天穹のかなたに

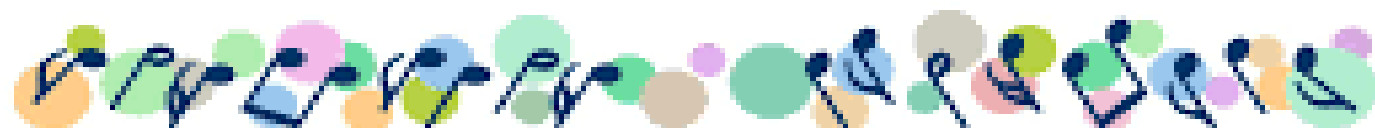
愛する父は、おられずはす

もろ人よ、ひれ伏しているか？

人の世よ、かの創造者を予感するか？

天穹のはるかかなたに、求めるがよい

星辰のかなたに、かの人はおられるはず



● 1 月「人格の完成をめざして」

「感謝」 私たちを見守り、支え、育ててくれている人たちに、感謝の気持ちを伝えていますか？

- ・人の親切や厚意に、いつも「ありがとう」と言います。
- ・勉強やスポーツに毎日いっぱい取り組めるのは、たくさんの人のおかげです。
- ・地球上の生命の一つとして、私達は自然の恵みの中で生きていることを大切にします。



落ち葉掃きボランティア

12月2日、恒例の落ち葉掃きボランティアを行いました。この企画は生徒会役員本部が中心となり毎年この季節に校庭の櫟の落葉に合わせて実施しています。毎回90ℓのゴミ袋が10個を超える量となり、延べ300人を超える参加者で、ワイワイと楽しみながら行いました。



表彰式

税の作文の表彰式が行われました。本校からは3年生3名が受賞しました。



令和4年度3学期始業式

令和4年度3学期始業式を行いました。3年生の受験期でもあり、コロナ感染症予防のためzoomでの実施としました。校長先生からは干支であるウサギの広い視野を例えとして、イメージや思い込みで物事を判断せず、ウサギのように広い視野で物事を見て、客観的な事実をもとに判断しようとお話がありました。また、生活指導部から3学期の過ごし方についてお話がありました。

1月の予定

- 10日(火) 始業式・安全指導日
- 11日(水)～14日(土) 学校公開期間
- 11日(水) 道徳授業地区公開講座
- 13日(金)～14日(土) 学芸発表会展示の部
- 14日(土) 土曜授業
- 18日(水)～22日(日) 世田谷区中学校生徒作品展
- 22日(日) 私立推薦選抜
- 23日(月) 生徒会朝会
- 26日(木)～27日(金) 都立推薦選抜
- 28日(土) ヒブリオバトル

2月の予定

- 1日(水) 2年生職場体験(始)
- 3日(金) 2年生職場体験(終)
- 10日(金) 私立一般入試
- 13日(月) 生徒会朝会・安全指導
- 18日(土) 土曜授業・生徒会サミット
- 21日(火) 都立第1次・分割前期学力検査
- 22日(水)～27日(月) 学年末考査



[緑丘中 HP]

